

感染防御機構セミナー

科目到達目標: 免疫活性化機構、免疫担当器官の形成機構をその分野の専門家に、最新の内容を聞き理解する。

科目責任者(所属): 林 真一 (免疫学)

連絡先: 研究室TEL 0859-38-6223

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	1/8(水)	3	323	未定	林 真一 常世田 好司	免疫学		
2	未定	5	511	未定		(非常勤講師)		
3	未定		511	未定				
4	未定		511	抗原遊走機構	吉野 三也	免疫学	最新の抗原遊送機構を理解する	
5	未定		511	抗原遊走機構	吉野 三也	免疫学	最新の抗原遊送機構を理解する	
6	未定		511	血液細胞分化機構	林 真一	免疫学	最新の血液分化機構を理解する	
7	未定		511	血液細胞分化機構	林 真一	免疫学	最新の血液分化機構を理解する	
8	未定		511	まとめ	林 真一	免疫学		

教育グランドデザインとの関連: 2、3、4

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

学位授与の方針との関連: 1、3

授業のレベル: 4

評価: レポート70%、小試験30%

実務経験との関連: 現役の医師、歯科医師がその経験を活かし、各自の専門分野に関する講義を行う

腫瘍病態学セミナー

科目到達目標: 癌に関連する最新論文を説明でき、質疑応答ができる。

科目責任者(所属): 岡田 太 (病態生化学)

連絡先: 病態生化学分野

回数	月日	時限	講義室	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	12/3(火)	5	511	遺伝子異常	尾崎 充彦	病態生化学	最新論文を発表し質疑応答ができる	遺伝子変異機構, 修復機構, 生物学的功罪
2	12/10(火)	5	511	エピジェネティック異常	尾崎 充彦	病態生化学	同上	遺伝子発現・修飾機構, 形質発現
3	12/17(火)	5	511	癌幹細胞	尾崎 充彦	病態生化学	同上	現状と今後の課題
4	12/24(火)	5	511	核酸医薬	尾崎 充彦	病態生化学	同上	作用機構, 創薬開発, 知財
5	1/7(火)	5	511	分子標的療法	岡田 太	病態生化学	同上	作用機構, 創薬開発, 知財
6	1/14(火)	5	511	炎症発癌	岡田 太	病態生化学	同上	活性酸化窒素
7	1/21(火)	5	511	癌の疫学と予防	岡田 太	病態生化学	同上	背後に隠れた事実を探る・癌化学予防
8	1/28(火)	5	511	がん細胞の浸潤と転移	岡田 太	病態生化学	同上	浸潤・転移機構

教育グランドデザインとの関連: 2、5

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

学位授与方針との関連: 1

評価: 個別の発表能力・質疑応答・積極性等(40%)とレポート(60%)